

下松商工会議所 市内中小企業景況感調査結果(2019年10月－12月期)

下松商工会議所

- (1)調査時点 2020年月1月
 (2)調査対象 5業種(製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業)92社
 (3)有効回答企業数 58社
 (4)有効回答率 63.0%

【1. 業種別景況調査結果】

- ・前年同期比較
- ・DI…[第1選択肢の回答者数構成百分比]－[第3選択肢の回答者数構成百分比]
- ・季節調整は行っていない

1. 業況判断DI(「好転」－「悪化」前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	▲ 8.4	▲ 12.7	▲ 8.6	4.1	▲ 15.5	▲ 6.9
中規模	▲ 14.3	▲ 23.1	0.1	23.2	▲ 15.5	▲ 15.6
小規模	▲ 5.4	▲ 10.0	▲ 11.1	▲ 1.1	▲ 15.5	▲ 4.4
製造業	22.2	7.7	36.5	28.8	18.3	▲ 18.2
建設業	20.0	8.3	24.9	16.6	8.3	▲ 16.6
卸売業	▲ 35.3	▲ 30.8	▲ 45.4	▲ 14.6	▲ 54.5	▲ 9.1
小売業	▲ 56.2	▲ 14.3	▲ 36.6	▲ 22.3	▲ 45.4	▲ 8.8
サービス業	5.6	▲ 36.3	▲ 23.1	13.2	▲ 7.7	15.4

2. 売上額DI(「増加」－「減少」前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	▲ 6.0	0.0	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 17.2	▲ 8.6
製造業	16.6	15.4	27.4	12.0	9.1	▲ 18.3
建設業	13.3	33.3	33.3	0.0	16.6	▲ 16.7
卸売業	▲ 11.8	▲ 7.7	▲ 45.4	▲ 37.7	▲ 54.5	▲ 9.1
小売業	▲ 43.7	0.0	▲ 27.2	▲ 27.2	▲ 45.4	▲ 18.2
サービス業	▲ 5.6	▲ 45.4	▲ 30.8	14.6	▲ 15.4	15.4

3. 仕入単価DI(「上昇」－「低下」前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	45.2	38.1	46.6	8.5	24.2	▲ 22.4
製造業	38.9	46.2	27.3	▲ 18.9	18.1	▲ 9.2
建設業	53.3	25.0	41.7	16.7	8.3	▲ 33.4
卸売業	41.1	61.5	54.5	▲ 7.0	36.4	▲ 18.1
小売業	37.5	28.6	63.6	35.0	36.4	▲ 27.2
サービス業	55.6	27.3	46.1	18.8	23.1	▲ 23.0

4. 採算DI(「好転」-「悪化」 前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	▲ 10.7	▲ 12.7	▲ 24.4	▲ 11.7	▲ 20.6	3.8
製造業	11.1	0.0	27.3	27.3	0.0	▲ 27.3
建設業	0.0	24.9	▲ 16.7	▲ 41.6	▲ 8.4	8.3
卸売業	▲ 29.4	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 16.1	▲ 45.5	9.1
小売業	▲ 31.2	▲ 21.4	▲ 36.3	▲ 14.9	▲ 27.3	9.0
サービス業	▲ 5.6	▲ 27.3	▲ 38.5	▲ 11.2	▲ 23.1	15.4

5. 従業員DI(「増加」-「減少」 前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	0.0	4.8	3.5	▲ 1.3	3.4	▲ 0.1
製造業	27.8	23.1	18.2	▲ 4.9	18.1	▲ 0.1
建設業	6.7	16.6	8.4	▲ 8.2	0.0	▲ 8.4
卸売業	▲ 29.4	▲ 15.4	0.0	15.4	9.1	9.1
小売業	▲ 6.2	0.0	0.0	0.0	▲ 9.1	▲ 9.1
サービス業	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 7.7	0.0	7.7

6. 資金繰りDI(「好転」-「悪化」 前年同期比)

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	▲ 4.8	▲ 8.0	▲ 8.6	▲ 0.6	▲ 8.7	▲ 0.1
製造業	11.1	7.7	18.1	10.4	9.1	▲ 9.0
建設業	▲ 6.7	16.7	▲ 16.7	▲ 33.4	▲ 16.7	0.0
卸売業	▲ 11.8	▲ 23.1	▲ 22.2	0.9	▲ 9.1	13.1
小売業	▲ 18.8	▲ 28.6	▲ 18.2	10.4	▲ 27.3	▲ 9.1
サービス業	0.0	▲ 9.1	▲ 7.7	1.4	0.0	7.7

【2. 業種別設備投資動向】

(設備投資実施企業割合% (実施企業/回答企業×100))

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	前期差	2020年1-3月見 通し	今期との差
全産業	31.0	31.7	24.1	▲ 7.6	15.5	▲ 8.6
製造業	33.3	30.1	33.3	3.2	25.0	▲ 8.3
建設業	33.3	25.0	33.3	8.3	8.3	▲ 25.0
卸売業	35.3	38.5	0.0	▲ 38.5	9.1	9.1
小売業	6.3	28.6	18.2	▲ 10.4	18.2	0.0
サービス業	44.4	36.4	30.8	▲ 5.6	15.4	▲ 15.4

【3. 経営上の課題】

今期直面している経営上の課題(構成比)				備考
	1位(%)	2位(%)	3位(%)	
製造業	熟練技術者の確保難	その他経費の増加	設備の老朽化	・1位は同率回答が2件 ・3位は同率回答が3件
	26.1		17.4	
			従業員の確保難	
			13.0	
建設業	人件費の増加	原価の高騰	設備の老朽化	・1位は同率回答が2件 ・2位は同率回答が2件
	従業員の確保難	熟練技術者の確保難		
	21.4	14.3	7.1	
卸売業	需要の停滞	原価の高騰	設備の老朽化	
	20.0	16.0	12.0	
小売業	ニーズの変化への対応	需要の停滞	大企業の進出による競争の激化	
	25.9	22.2	18.5	
サービス業	新規参入者の増加	設備の老朽化	従業員の確保難	・1位は同率回答が3件 ・2位は同率回答が2件
	ニーズの変化への対応	需要の停滞	8.0	
	その他経費の増加	12.0		
	16.0			

【4. 調査企業からのコメント】

- ・世界経済の減速に伴う輸出低迷、在庫調整、稼働率の低下を受けた設備投資の鈍化、消費増税を背景に低空飛行となる中、技術面においては「テフロンコーティングめっき」「多重メッキ」に着手し技術力を高め、新規企業開拓に注力し市場開拓に成功することができた(製造業)
- ・前年に比べ良くなっているが、前年が悪すぎたので、現状は厳しいままである(小売業)
- ・大型安売り店の出店と消費税増税により売上が停滞(小売業)
- ・消費税の事務処理が大変(小売業)
- ・新規顧客の増加。顧客が世代交代。(小売業)
- ・大型店の影響、ネット販売、人口減少等の打開策がない(小売業)
- ・核となる人材の育成が間に合わず、採用しようにも応募者がいない状況。(サービス業)